

議会報告会での報告に対する質問・意見及び要望

(生涯学習センター)

	意見・質問	会場での回答（及び検討結果）	所属
1	道の駅も盛大にオープンし、府中駅中心の活性化は仕方がない。中須には高齢者も多いが、ぐるっとバスが回って来ない。中須の野菜売り場もなくなり、道の駅へのバスが走ればもっといいのではないか。 来年4月から中須保育所の民営化について、新聞報道で初めて知ったが、説明がない。学校・保育所を中心にコミュニティを作ってきた住民としてはつながりを切られたようだ。	ぐるっとバスについては、小型バスで細い道でも入られるよう、郊外の人にも利便性を図るよう提言している。また、道の駅・府中市民病院へも乗り入れ、ルートの一部変更が行われている。 中須保育所民営化の計画は以前からあり、積み残しされていたのが現状である。拙速に進めないよう、地元、保護者に説明会を重ねるよう言っている。1回目の保護者説明会では、とにかく期間がないので、保護者が不安に思っているという報告を受けている。民営化で地域が寂れることがあってはならない。 中須保育所は、定員90名で、現在37名。私立と公立で役割分担をして、ニーズが高い0歳児～2歳児を民間にお願いしている。保育内容の変更については、現在通っている子が卒園されるまで今の保育を続けていくという確認をしている。	建設 厚生
2	平成25年に作った学びプランに基づき、コミュニティスクールを進め、旭小はH30年決定と聞いた。プランが出来て3年経過し、地元も協力しているが、府中市全体ではどういう効果があり、進捗になっているのか？ また、公民館を整備するというのもあり、旭公民館の2階へスムーズに上げられるような設備を要望してきた。議会としても公民館設備の老朽化の問題を入れてほしい。	明郷学園で、地域の人と中学生が、地域の石垣を直すという授業があった。地域と関わっての授業が増えつつある。地域を愛する、思いやりのある子の育成に繋がっている。3世代の方と関わっていくことが教育にプラスになる。 公民館の施設の改善は、府中市公共施設管理計画に基づき順次対応していく。	総文
3	水道料金が約20%アップになるが、大幅な値上げで、常識では考えられない。議会でもどのような審議をしたのか？	使用量が少ない方に配慮（改定率10%）している。引き続き、経営努力は要望していくが、50年経過した水道事業を今後維持・更新していくためには、現状の料金では賄えないというので、やむを得ず賛成した。	建設
4	市長が議員の報酬が高いと言っているのが新聞に出ていたが、これについてどう思うか？	検討してほしいと市長から依頼があった。現在、若い議員も多く、30～40歳代で議員になり、他の職業もなく活動できるかどうか、年金、他の収入があれば十分かもしれない。そういうことも含めて議論したい。何人が適正か、議会報告会などで市民の声を聴いて決めていきたい。	議運
5	未収金7億円とは何のお金か？	市税、国保税等の未収金が多い。時効にならないよう中断をして回収を行っている。	総文

6	介護保険について、2年前に説明があった、要支援を卒業する和光市の取り組みがどう府中市に生かされているか？行政と地域ぐるみで、介護認定から卒業するために、筋力アップや元気をつける方法、意識づくりをされてはどうか？	和光市が実施されている日常生活圏域ニーズ調査を記名式で府中市も行った。介護予備については、場づくりをして、筋肉を維持するための元気もりもり体操を広めているので、議会としても応援している。	厚生
7	ニーズ調査の回収率を上げるなら、質問内容を答えやすい内容にして、秘密の厳守も考えてほしい。地域で支えるというのは理想だが、現実には第三者がいい場合もある。	質問内容は検討したい。府中市の調査の回答には、無記名で返ってきたものが多かった。プロ（医療・介護専門職）と地域がやることの住み分けをしなければならない。	厚生
8	H12年からサポート制度ができた。20名弱の人が手伝っているが、人数を増やしたらどうか。自主防災組織化十分進んでいないが、この組織を活用すれば、様々な課題解決につながるのではないか。南北道の橋のネーミング募集をしてはどうか。道の駅の成功へ向けて、市民のアイデアを活用したらどうか（ステージ、貸し出し自転車など）と、車椅子を常設したらどうか。	参考にさせていただき取り組んでいく。	厚生 総文 建設
9	南北道の進捗状況はどうなっているのか？	D工区は平成28年度末の供用開始に向け工事中。 A工区・B工区は用地買収を進めている。 C工区は未着手であるが、他の工区の進捗状況をみながら事業着手に向けて検討を行う。	建設

(上下町民会館)

10	上下駅のトイレ、翁座を直してもらい、上下の活性化につながる。上下の期待にこたえて、府中市民の一員であることを忘れずに、市議会へ反映してほしい。	今後も取り組んでいく。	
11	病院の医師不足で独法化したが、北市民の赤字は増えている。解消するためにやったことができていない責任を明らかにしてほしい。正しい計画であったかどうか議会の中で考えてほしい。今後も赤字が続くと、病院が無くなってしまわないか不安である。上下は人口が減っても年寄りが増え、病院利用が増える。上下のことを考えていない計画であり、対話を実行してほしい。	意見は伝える。	厚生

12	コンパクトシティ、安心して住める街づくりは重要である。安心して住めるには医療が一番重要。地域包括ケアは病院の訪問診療があつての計画である。中山間では、訪問診療も30~40分かかり、医師も少なく、地域に病院は必要。今後も北市民病院を残してもらわないといけない。二つの病院を残すため、赤字・医師不足を解消するという病院機構の目的が達成できていない。4年間が終わつたので、説明し、住民の声を聴く場を作ってもらわないといけない。議会として、機構と府中市の説明を聞く場を作るよう働きかけをお願いしたい。	9月の議会で、独法から説明を聞けなかったので、厚生委員会として聞く場を考えている。要望を直接伝える場はあるので、委員会として対応したい。	厚生
13	木野山から出口の銀山街道を知る人が少ない。標識もなく、認知度アップのために、道路を整備してほしい。 府中市に若者が帰って来やすいようにするためにも、1優良企業となるよう、病院機構が黒字になるよう指導してほしい。 道の駅の駐車場は満車だが、活用していないスペースが目立つ。充実してほしい。もっとPRをしてほしい。	銀山街道の整備については要望していく。 道の駅については、参考にさせていただき取り組んでいく。	建設
14	県道宇賀矢野線の未改良部分の整備をしてほしい。	引き続き、市から県に要望していく。	建設
15	県道25号と国道432号の交差点、矢多田交差点から湯が丘病院入り口までの1.5kmは上下中、上下高校生徒の通学路になっているが、歩道がないので、危険だ。改良の計画はあるのか？	県で草刈や路肩清掃の対応も行っているが、非常に狭いところを通学されており、危ない。今後も、執行部に要望していく。PTA連合会から通学路の危険箇所の要望も出ており、回答では、「今後、引き続き安全対策を関係機関へ要望していく」となっている。	総文建設
16	府中市に顧問弁護士はいるのか？ H22年は1名と聞いたが、成年後見人制度の利用人数は？ ハザードマップ作成のための調査が上下にいつ入るのか？	顧問弁護士は1名いる。 成年後見人制度の市長申立をされた方が、平成19年、22年、27年、28年に各1名いた。 県が行うハザードマップ作成のための調査について、上下地域を北と南の2つに分け、平成29年度中に上下南、平成30年度中に上下北に調査が入る予定と聞いている。	総文厚生
17	上下に病院があつてよかった。機能を維持してほしい。		厚生

18	3年前から市長が懇談会をして、オープンでいいなと思ったが、2回目から制限がかかり、3回目は認められた人のみの傍聴であった。オープンにしてほしいと伝えてほしい。	総文
----	---	----

(Kultピア栗生)

19	9/28中国新聞の「府中市義務教育学校に来春2校移行」という記事にびっくりした。話を聞いていない。どういった小中一貫教育の成果と反省点があるか、総括が見えない中で、なぜ今の時期に出てくるのか？市民に総括を明らかにしてほしい。旭小学校は、学区として、府中学園と府南学園があり、府中市の教育の体制として、制度が違うのいいのか？府南学園、上下はどうなるのか？	9月議会の一般質問の中で提起され、議会に事前に説明がなく、その後、委員会で説明を受けた。今後、保護者、地域に説明するということがあった。広谷の通学区域は現状通り、カリキュラムも当面大きな変更なし、前期・後期と、小・中に相当する教育内容、段々均して行くという説明であった。	総文
20	議員報酬が高い。報酬を減らすか、定数を減らすべきか、どちらかの方がいいのではないか？議員の生活のために選んでいるのではないか？「市民の意見は政策提言や今後の議会改革に生かす」と議会報告会の案内に書いてあるのだから、しっかり検討してほしい。	議員報酬は月額40万円で、一時金を含めると、670万円前後。数年前に議員年金はなくなり、国民健康保険、国民年金となっている。手取り30万円弱で、報酬について、議員の中で議論している。報告会をすると、若い人に出てほしいという声を聞くが、ほぼ専従で、今の額で十分な活動ができるか。兼業者、年金等の収入がある人でないといけないのではないか。額面が多いか、少ないかも含めて議論し、市長から「どういう方向でいくか検討してほしい」と申し入れがあり、検討しているので、市民の声を聞かせていただき、参考にさせていただく。	議運
21	南北道の栗柄分はいつ出来るのか？	何年先にできるとはこの場では答えられない。今年度、3基の橋脚うち2基の発注をかけているので、今年度末から来年にかけて形として見えてくる。	建設
22	事務事業評価の提言にあった、社会体育団体の活動資金を民間企業等からの拠出できる仕組みづくりとはどういうものか？尾道市は市から活動助成金があるが、府中市は町内会への助成金はない。周辺地域の活動の助成になるので、自由に使える仕組みを提言してほしい。	民間活力の導入については、様々な取り組みの中で、イオングループの買い物のレシートの例を参考にしてほしいと紹介をした。これ以外にも民間を活用するための方法があるのではないかと考えている。福山市でも自治振興費として、地域の活性化を促すために補助金を出されている。他の自治体の状況も調べ、提言していきたい。	総文
23	選挙制度が変わり、18歳で選挙ができるが、若者にいかに選挙に行ってもらおうかが課題である。特に、19歳が投票に行っていない。原因は説明不足にあるが、議会として対策を考えてほしい。府中市のことに関心をもってもらうために、選挙の投票率を上げれば府中市はよくなっていく。	議会報告会に参加してもらいたいありがたいが、若い人の意見を聴く働きかけ、努力をしていく必要がある。PTAの若い方と交流会を持ったり、女性議員が母親の方の話を聴いているが、若い人の声を聴く場を工夫していきたい。何年か前から、中学生を対象として、子ども議会を開催し、徐々に、若い人に府中市のことを考えてもらう機会を設けている。	総文

24	この議会報告会の設定がよくわからない。市の理事者に言うべきことを議員に言っても仕方がない。ごちゃ混ぜになっている。市への不平、不満を汲み取ってもらい、市へどう対峙していくかということではないか。遂行していく立場にない人に言っても仕方がない。整理していかなければならないと思うが、どうか？	確かに執行権はないが、市民の声をぶつけ、実現可能なものは実現するよう働きかけをしたい。義務教育学校についての不安を持っておられることを聴くわけだから、説明をするよう強く申し入れを行う。	広報 広聴
25	議会報告会の資料は誰が作ったのか？行政が言うべきことを委員会と言われたが、議員として、市のビジョンに対して、こういう視点、立場で賛成・反対し、結果としてこうなったということを知りてきている。質問者は行政への質問をされる。交通整理をして報告会をしてほしい。決算認定で、なぜ賛成したのか、問題はないのか、なぜ聞かせてもらえないのか？国民健康保険税も県内で一番高い。政務活動費の報告書等はどこで見られるのか？	政務活動費は1万円/月、領収証を添付して、報告書も全会派出している。1万円ですり足りない分は個人負担で研修参加、書籍を購入している。議会事務局で見られる。収支報告書は議会だよりでも報告している。国民健康保険税は県内でまん中くらい。報告会のあり方については、参考にしたい。資料は議員の手作りで、何点か提言も報告させていただいている。	広報 広聴 議運
26	前市長が計画したことではあるが、道の駅の場所をどう考えていたのか？	場所については、様々な案があったが、現在の場所に作り、駅周辺の賑わい、高速道路を降りて利用するのではなく、市内の人も含め利用してもらおうという考えは、駅周辺の開発も含め賛成した。	建設

(協和公民館)

27	未収金7億円は減っているのか、増えているのか？情報共有をしてどういう対策を行うのか？集金の方法は？	同じような状況で推移している。市税、国保税等の未収金が多い。時効にならないよう中断をして回収を行っている。全庁的に研修を行い、未収金の回収を行うよう提言している。督促を行い、預貯金の差し押さえを積極的に行い、競売も行っている。払わなくても済むというようなことはない。	総文
28	コンパクトシティで府中市内はよくなるが、その他の地域対策はどう考えているのか？	コンパクトシティは、人口減少時代において、中心市街地も集落市街地も同じように生活ができるようめざすもの。各地域特性に応じた事業を実施する。周辺部については交通ネットワークの形成や住み続けられるまちづくり（鳥獣対策など）が必要と考えている。	建設
29	BGを改修するという計画があるが、ボイラーを重油ではなく、木質ペレットに替え、発電、再生したらどうか。また、未利用の屋上、太陽光の利用を考えてほしい。	BGの建て替えが検討されており、活用の議論を行いたい。太陽光発電は小学校の屋上で行っており、民間の力を借りながら空き地も利用したい。	総文

30	診療所がなくなり、後期高齢者・一人暮らしが多く、運転ができない人も多い。バスの減便に対して対策を市で検討してほしい。	各地域でさまざまな取り組みがある。市に対して要望していく。	建設 厚生
31	光回線が実現しないが、もっと力を入れてほしい。	光回線を整備し、情報格差をなくす要望を、3月議会で請願の採択をした。8月に中間報告があり、予算がない、優先順位が低い、住民の要望は強くないという説明であった。これからも議員が力を合わせ、行政へ要望し続けていきたい。	総文
32	20年前のADSLの時代と違う。スピード、基本的用途が違う。短期の予算ではなく、予算を積み立てないのか。光の重要性を議員に勉強してもらわないといけない。	庄原市も長期計画（4年）でやっている。勉強して、強く要望していきたい。	総文
33	町内会へ入っていない人、外国人（実習生含む）に、災害時どうい連絡をとるのか？	災害情報を伝える府中市メール配信サービスや防災無線といった手立てもあり、外国人実習生については、生活に関する世話をしてくれる生活指導員が対応する。	総文